



さくらんぼだよ

7月号

令和7年7月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリーこども園

楽しもう！！～とびきりの夏まつり！～

チェリーこども園の園庭では、先月、子どもたちが楽しみにしていた“イチゴ”が次々と赤くなり、朝から事務室前に子どもたちが群がって、食べごろになったイチゴを先生たちと摘んで食べました。そして、園舎の裏にあるイチゴ畑も収穫の時期となり「こっちのイチゴの方が甘いね！」「大きく育ってるね」と話しながら食べくらべも楽しんだ子どもたちでした。

また、初代園長の畠山先生からいただいて育てた“レタス”は、次々に可愛らしくクルッと丸まり立派に育ちました。子どもたちは塩で味付けをして食べたり、給食のおかずの焼き肉をレタスで巻いて食べたりしながら、「甘い！」「美味しい！」とすっかりレタスの虜になり、あっという間に平らげていました。レタスのシャキシャキとした食感と瑞々しい歯ざわりや甘みを味わうことができ、子どもたちも大満足！そして残り僅かとなったレタスは、子どもたちの希望で“サンドイッチ”にして食べると、「ん～！美味しい」「しゃっきしゃき～！」と大喜びで味わっていた子どもたちです。

そして、今年も梅が豊作！3歳以上児クラスの子もたちが収穫してくれたのですが、合計1165個、約6, 2キロも収穫できました。もぎたての梅は、それぞれのクラスで見え触って、においを嗅いで数を数えてから、翌日にヘタを取り、氷砂糖で梅シロップや、毎年大人気の梅みそを作りました。さらにスイミー組では、梅干しの前段階として梅を塩漬けにして準備しています。これから暑くなる季節を“ウルトラ健康食品”と言われている“梅”を食べて元気に過ごしていきたいと思います！

7月19日(土)は、いよいよ夏まつりです。スイミー組は和太鼓に取り組み、他のクラスも夏まつりに向けて準備をしています。

6月18日に、「保護者の会の夏まつり実行委員会」が開かれ、お父さん、お母さんがクラスごとにそれぞれの役割分担を話し合ってくださいました。子どもたちのために、職員、保護者の方々と力を合わせて、楽しい夏まつりにしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2025・7・1 園長 佐藤 真里枝

行事予定

7月

日	曜日	行事
5	土	三丁目南公園草刈り
7	月	七夕会
8	火	避難訓練
11	金	発育測定
15	火	誕生会
19	土	夏まつり

8月

日	曜日	行事
5	火	避難訓練
8	金	発育測定 夏まつり実行委員反省会
19	火	誕生会
22	金	スイミー組合宿
28	木	おはなしの広場まつり 実行委員会

おしらせ

<夏まつりだよ～！>

日時:7月19日(土) 16:30～19:00

第一部 子どもたちの出し物

第二部 夜店のコーナー・花火

子どもたちは、すずめ踊りやよさこい踊り、太鼓の音を響かせ、夏まつりを今か今かと楽しみにしています。今年も、1部に子どもたちの発表、2部に夜店のコーナーを行います。小さいクラスのお子さんたちは、体調などを見て無理のない参加で楽しんでください。



<プール遊びについて>

暑い夏を元気に過ごせるように、そして、子どもたちが十分に楽しめるように安全には細心の注意を払いながら行っていきたいと思います。尚、健康チェック表には必ず、その日の体温、○、×の印を記入して下さい。また、髪の毛の長いお子さんは必ず結んでください。他にも、髪の毛の汚れ、シラミなどのチェックは毎日してください。





先月、スイミー組へ“やぎのしずか”の絵本を読みに行った時のことです。この絵本は、①～⑦までとその後、2冊が追加になっているシリーズです。子どもたちは、しずかのお話が大好きで毎日続きを楽しみにしていました。そして9冊全てを読み終えた日、Hくんが「しずかの続きがまた見たいな。ぼろがしずかの所に戻ってくる話が見たいな」と話していたのです。すると、その話を聞いた周りの友だちが「それいいね！見たいね！」と目を輝かせて話していました。さて、この想いをどうしようか。担任のS先生とA先生は子どもたちと話し合い、その後「田島征三さんに手紙を書こう！」ということで答えが出たと、教えてくれました。田島征三さんは、この絵本の作者です。さあ、そうと決まったら善は急げ！子どもたちと先生で手紙を書くことに。子どもたちは文字板を見て、文字を書く練習をしたり、絵本に出てくる登場人物や田島さんの似顔絵を描いたり、それぞれが伝えたい想いを手紙に込めようと、とても熱心でした。

そして、ようやく手紙が完成！その手紙には、「たしませいぞうさん ぼろがもどってくるおはなしがみたいです すいミーぐみより」と書かれてありました。子どもたちの想いが詰まった手紙がとても心に響きました。それから、様々な所に連絡を取り、どこに手紙を出したらよいのかを聞いてみると、「新潟県にある『鉢&田島征三 絵本と木の葉の美術館』へ送ってください」と教えてもらい、早速送らせていただきました。

今回の出来事は、絵本が大好きになり、おはなしの世界を楽しめるようになった子どもたちだからこそ、沸き起こった感情だったのだと感じました。

この想いが、どうか届きますように…。
そう願いながら、これからも子どもたちとおはなしの世界を楽しんでいきます！



母と子の絵本棚

「みどりのホース」

出版社 福音館書店

さく 安江 リエ

え やぎゅう げんいちろう

ある暑い日、けんたはベランダのみどりのホースから話しかけられてビックリしますが、みどりのホースに誘われて散歩に出かけます。子どもたちが大好きな水遊びがダイナミックに、気持ち良さそうに描かれているお話です。ぜひ、この季節にお子さんと楽しんでください。



「ありとすいか」

出版社 ポプラ社

さく・え たむら しげる

スイカを見つけたアリが仲間を呼んで運ぼうとしますが、れごとのスイカは重くて運べず…。さて、アリたちは無事にスイカを食べられるのでしょうか。アリたちの目線で描かれたスイカの大きさを想像しながら楽しめる一冊です。



わらべうたであそぼう

♪とうきょうとにほんばし♪

① とうきょうと ② にほんばし ③ がりがりやまの ④ はーんやさんと

(人差し指で赤ちゃんの手のひらをたたく)

(人差し指と中指で赤ちゃんの手のひらをたたく)

(指でがりがりむっかっ)

(パーンとたたく)



⑤ つーねごさんが (つれる)

⑥ かいたんのぼって (赤ちゃんの腕を下から上へ)

⑦ ちょよ ちょよ ちょよ〜♪ (くすぐる)



* 子どもたちに人気の遊びです。
ぜひ、楽しんでみてください。

版画

「のはらうた」 くどう なおこ作

